

# 共催セミナー

## ランチョンセミナー

■ 5月29日(水) 12:00~13:00

LS(1)-1

第9会場(Dブロック1F ホールD1)

ボツリヌス療法 最新の知見

座長：木村 淳（アイオワ大学名誉教授）

「痙性斜頸治療のピットフォール－針筋電図モニターによる克服－」

演者：大澤美貴雄（東京女子医科大学大学院医学研究科神経内科学分野准教授）

「痙縮治療のup to date」

演者：梶 龍兒（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部神経・情報医学部門感覚情報医学講座臨床神経科学教授）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

■ 5月30日(木) 12:10~13:10

LS(2)-1

第3会場(Bブロック7F ホールB7(1))

パーキンソン病治療再考：最良のテーラーメイド医療をめざして

座長：服部 信孝（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科教授）

演者：山本 光利（高松神経内科クリニック院長）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS(2)-2

第4会場(Bブロック7F ホールB7(2))

虚血性脳血管障害の抗血小板療法Update

座長：峰松 一夫（国立循環器病研究センター副院長）

演者：内山真一郎（東京女子医科大学神経内科主任教授）

共催：サノフィ株式会社

LS(2)-3

第5会場(Bブロック5F ホールB5(1))

抗血小板作用と出血

座長：田中耕太郎（富山大学附属病院神経内科）

「シロスタゾールによる血液脳関門保護」

演者：猪原 匠史（国立循環器病研究センター脳神経内科医長）

「脳梗塞予防における適切な抗血栓療法－頭蓋内出血を回避する治療戦略－」

演者：矢板 正弘（国立病院機構九州医療センター脳血管内科科長）

共催：大塚製薬株式会社

LS(2)-4

第6会場(Bブロック5F ホールB5(2))

座長：亀山 茂樹（独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院院長）

「てんかんにおける診療連携の重要性」

演者：中里 信和（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野教授）

「てんかんの診断と治療の勘どころ」

演者：赤松 直樹（産業医科大学神経内科学准教授）

共催：大塚製薬株式会社／ユーシービージャパン株式会社

LS(2)-5

第7会場(Dブロック7F ホールD7)

RLS治療における $\alpha_2\delta$ リガンドの位置づけ

座長：平田 幸一（獨協医科大学神経内科主任教授）  
演者：井上 雄一（東京医科大学睡眠学講座教授）  
共催：アステラス製薬株式会社

LS(2)-6

第8会場(Dブロック5F ホールD5)

MS治療 フロントライン

座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター神経内科教授）  
演者：吉良 潤一（九州大学大学院医学研究科神経内科学教授）  
共催：田辺三菱製薬株式会社

LS(2)-7

第9会場(Dブロック1F ホールD1)

アルツハイマー病の血管性危険因子

座長：東海林幹夫（弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座教授）  
演者：長田 乾（秋田県立脳血管研究センター神経内科学研究部部長）  
共催：ヤンセンファーマ株式会社

LS(2)-8

第10会場(ガラス棟5F G502)

神経内科専門医のための片頭痛診療ステップアップ

座長：鈴木 則宏（慶應義塾大学医学部神経内科教授）  
演者：竹島多賀夫（富永病院副院長）  
共催：ファイザー株式会社

LS(2)-9

第11会場(ガラス棟5F G510)

臨床および専門医試験にすぐに役立つ“治療可能な稀少疾患の診断と治療”

座長：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科教授）  
「講演1(FZ)：神経内科医も知っておきたい治療可能なファブリー病：その診断と治療」  
演者：関島 良樹（信州大学医学部附属病院遺伝子診療部准教授）  
「講演2(MZ)：神経内科医が見逃してはいけない治療可能な筋疾患～遅発型ポンペ病診断のポイント～」  
演者：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部部長）  
共催：ジェンザイム・ジャパン株式会社

共催セミナー

LS(2)-10

第12会場(ガラス棟4F G409)

糖尿病性神経障害に伴う疼痛の新たな治療アプローチ

座長：八木橋操六（弘前大学大学院医学研究科分子病態病理学講座教授）  
演者：馬場 正之（青森県立中央病院神経内科部長）  
共催：塩野義製薬株式会社／日本イーライリリー株式会社

LS(2)-11

第13会場(ガラス棟7F G701)

進化を目指せ！重症筋無力症の臨床

座長：槍澤 公明（総合花巻病院神経内科）

「新しい抗体測定法と治療戦略」

演者：成田 智子（長崎大学病院神経内科）

「積極的な早期免疫療法」

演者：津田 笑子（札幌医科大学神経内科学講座）

「諸課題に対応可能な多施設共同研究の実施と成果」

演者：村井 弘之（九州大学神経内科学）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS(2)-12

第14会場(展示ホール セミナー室1)

片頭痛に秘む頸肩腕症候群

座長：高橋 慎一（慶應義塾大学医学部神経内科准教授）

演者：下村登規夫（国立病院機構さいがた病院院長）

共催：日本臓器製薬株式会社

LS(2)-13

第15会場(展示ホール セミナー室2)

MS/NMO治療研究の最新動向

座長：糸山 泰人（国立精神・神経医療研究センター病院長）

演者：山村 隆（国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部部長）

共催：バイエル薬品株式会社

■ 5月31日(金) 12:15~13:15

LS(3)-1

第3会場(Bブロック7F ホールB7(1))

てんかんの最新の薬物治療とピットフォール

座長：平田 幸一（獨協医科大学神経内科教授）

演者：池田 昭夫（京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学准教授）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS(3)-2

第4会場(Bブロック7F ホールB7(2))

認知症の発症・進行予防と治療戦略～いつから何をすると良いのか？～

座長：山田 正仁（金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科）教授）

演者：福井 俊哉（昭和大学横浜市北部病院内科神経教授）

共催：第一三共株式会社

LS(3)-3

第5会場(Bブロック5F ホールB5(1))

徐放製剤を用いたパーキンソン病の治療戦略

座長：長谷川一子（国立病院機構相模原病院神経内科医長）

演者：波田野 琢（順天堂大学医学部神経学講座准教授）

共催：日本ベーリングインターナショナルハイム株式会社

### LS(3)-4

第6会場(Bブロック5F ホールB5(2))

神経疾患とQOL－片頭痛・てんかんを中心に－

座長：河村 満（昭和大学神経内科教授）

「片頭痛」

演者：清水 利彦（慶應義塾大学神経内科講師）

「てんかん」

演者：赤松 直樹（産業医科大学神経内科准教授）

共催：協和発酵キリン株式会社

### LS(3)-5

第7会場(Dブロック7F ホールD7)

神経内科医に役立つ痙攣治療～ITB療法を中心に～

座長：中村 雄作（近畿大学堺病院神経内科教授）

演者：市川 忠（埼玉県リハビリテーションセンター医療局長(神経内科)）

共催：第一三共株式会社

### LS(3)-6

第8会場(Dブロック5F ホールD5)

認知症診断におけるZSAMの有用性

座長：吉田 一人（旭川赤十字病院副院長）

「3D-SSP解析による診断補助解析法－ZSAMによる検討－」

演者：石井 一成（近畿大学医学部早期認知症センター教授）

「アルツハイマー病診断におけるZSAMの臨床応用」

演者：片山 祐夫（川崎医科大学神経内科学教室特任准教授）

共催：日本脳神経核医学研究会／日本メジフィジックス株式会社

### LS(3)-7

第9会場(Dブロック1F ホールD1)

薬物乱用頭痛を作らない、作らせない！

座長：喜多村一幸（喜多村脳神経クリニック院長）

「OTC鎮痛薬の使用実態」

演者：初鹿 妙子（株式会社ココカラファインヘルスケア調剤カンパニー）

「薬物乱用頭痛の予防と治療」

演者：五十嵐久佳（富士通クリニック頭痛外来）

共催：エーザイ株式会社

共催セミナー

### LS(3)-8

第10会場(ガラス棟5F G502)

神経内科領域における医師主導治験の取り組み

座長：祖父江 元（名古屋大学大学院医学研究科神経内科学教授）

「基調講演：医師主導治験の現状」

演者：大矢久美子（社団法人日本医師会治験促進センター研究事業部）

「講演1：医師主導治験の実際」

演者：祖父江 元（名古屋大学大学院医学研究科神経内科学教授）

「講演2：医師主導治験の実際：Crow-fukase症候群」

演者：桑原 聰（千葉大学大学院医学研究院神経内科学教授）

共催：社団法人日本医師会治験促進センター／千葉大学医学部附属病院

LS(3)-9

第11会場(ガラス棟5F G510)

わが国における細菌性髄膜炎治療の展望

座長：三鶴 廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学主任教授）  
演者：佐藤 吉壯（富士重工業健康保険組合太田記念病院病院長）  
共催：大日本住友製薬株式会社

LS(3)-10

第12会場(ガラス棟4F G409)

原因不明のその症状、もしかするとファブリー病かもしれません

座長：中川 正法（京都府立医科大学附属北部医療センター病院長）

「ファブリー病の診断と治療」

演者：大橋 十也（東京慈恵会医科大学DNA医学研究所教授）

「若年性脳梗塞発症を契機に診断し得たFabry病の1例」

演者：藤井 明弘（済生会滋賀県病院神経内科部長）

共催：大日本住友製薬株式会社

LS(3)-11

第13会場(ガラス棟7F G701)

中枢機能障害性疼痛Central Dysfunctional Painの病態と治療戦略

座長：吉良 潤一（九州大学大学院医学研究院脳研神経内科学教授）  
演者：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院医療機器管理部／麻酔科・痛みセンター講師）  
共催：ファイザー株式会社／エーザイ株式会社

LS(3)-12

第14会場(展示ホール セミナー室1)

心原性脳塞栓症の2次予防－適切な抗血栓療法－

座長：棚橋 紀夫（埼玉医科大学国際医療センター神経内科教授）  
演者：木村 和美（川崎医科大学附属病院副院長、脳卒中医学教室教授）  
共催：日本ペーリングイングルハイム株式会社

LS(3)-13

第15会場(展示ホール セミナー室2)

パーキンソン病に対する脳深部刺激療法導入のタイミング～最新の研究成果と本邦での現状～

座長：武田 篤（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野准教授）  
演者：W.M.M. Schüpbach (Department of Neurology, University Hospital, Bern, Switzerland)  
下 泰司（順天堂大学医学部脳神経内科運動障害疾患病態研究・治療講座准教授）  
共催：日本メドトロニック株式会社

■ 6月1日(土) 12:00~13:00

LS(4)-1

第3会場(Bブロック7F ホールB7(1))

脳梗塞の再発予防～急性期から慢性期へのシームレスな抗血小板療法の重要性～

座長：松本 昌泰（広島大学大学院脳神経内科学教授）  
演者：高木 誠（東京都済生会中央病院院長）  
共催：サノフィ株式会社

LS(4)-2

第4会場(Bブロック7F ホールB7(2))

日常生活活動(ADL)障害から診た認知症診療

座長：岩坪 威（東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻神経病理学分野教授）

演者：和田 健二（鳥取大学医学部脳神経内科学講師）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS(4)-3

第5会場(Bブロック5F ホールB5(1))

女性における片頭痛の治療－より良い理解を求めて－

座長：鈴木 則宏（慶應義塾大学医学部神経内科教授）

演者：濱田 潤一（北里大学北里研究所病院神経内科部長、北里大学医学部神経内科学教授）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS(4)-4

第6会場(Bブロック5F ホールB5(2))

ディベート：CDSはPD治療の全てを解決する

座長&コメンテータ：菊地 誠志（独立行政法人国立病院機構北海道医療センター院長）

演者：(YES) 服部 信孝（順天堂大学医学部神経学講座教授）

(NO) 藤本 健一（自治医科大学内科学講座神経内科学部門准教授）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS(4)-5

第7会場(Dブロック7F ホールD7)

Neuroimaging biomarkers in Parkinson's disease

座長：水野 美邦（北里大学医学部神経再生医療学客員教授、順天堂大学名誉教授）

演者：A. Jon Stoessl

(Professor & Head, Neurology, Canada Research Chair in Parkinson's Disease/Director, Pacific Parkinson's Research Centre & National Parkinson Foundation Center of Excellence University of British Columbia & Vancouver Coastal Health)

共催：エフピー株式会社

共催セミナー

LS(4)-6

第8会場(Dブロック5F ホールD5)

Challenges in restoration of neurological deficits - cerebellar ataxia as an example

座長：水澤 英洋（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学教授）

演者：Tetsuo Ashizawa (Executive Director, McKnight Brain Institute / Melvin Greer Professor, Chairman, Department of Neurology, University of Florida)

共催：田辺三菱製薬株式会社

LS(4)-7

第9会場(Dブロック1F ホールD1)

血圧変動に立ち向かうパーカーフェクト24時間血圧コントロール

座長：下門顕太郎（東京医科歯科大学医学部附属病院老年病内科教授）

演者：苅尾 七臣（自治医科大学内科学講座循環器内科学部門主任教授）

共催：武田薬品工業株式会社

LS(4)-8

第10会場(ガラス棟5F G502)

An introduction to a new concept in tracheostomy(気管切開の新しいコンセプトの紹介)

座長：荻野美恵子（北里大学医学部神経内科学教室講師）

演者：Eric D. Blom (CENTA (Center for Ear Nose Throat & Allergy))

共催：株式会社インターメドジャパン

LS(4)-9

第11会場(ガラス棟5F G510)

MuSK/Lrp4に対する自己抗体の最新知見

座長：高守 正治（金沢西病院脳神経センター所長）

演者：本村 政勝（長崎大学病院第一内科・神経内科）

共催：株式会社コスマティックコーポレーション

LS(4)-10

第12会場(ガラス棟4F G409)

座長：中島 健二（鳥取大学医学部医学科脳神経内科学分野教授）

「認知症治療薬選定－核医学はどう貢献できるか－」

演者：村松 和浩（済生会横浜市東部病院脳神経センター神経内科部長）

「心臓交感神経の病理と画像の最新情報」

演者：織茂 智之（公立学校共済組合関東中央病院神経内科部長）

共催：富士フィルムRIファーマ株式会社

後援：日本脳神経核医学研究会

LS(4)-11

第13会場(ガラス棟7F G701)

パーキンソン病治療におけるドパミンアゴニストの役割－初期における役割と進行期での役割－

座長：久野 貞子（京都四条病院）

演者：野元 正弘（愛媛大学薬物療法・神経内科学）

共催：大塚製薬株式会社

LS(4)-12

第14会場(展示ホール セミナー室1)

CIDP/MMNの診断と最新治療戦略

座長：神田 隆（山口大学大学院医学系研究科神経内科学教授）

演者：横田 隆徳（東京医科歯科大学脳神経病態学(神経内科学)教授）

共催：日本製薬株式会社

LS(4)-13

第15会場(展示ホール セミナー室2)

ハンチントン病の治療戦略

座長：葛原 茂樹（学校法人鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科教授）

演者：長谷川一子（独立行政法人国立病院機構相模原病院神経内科医長）

共催：アルフレッサ ファーマ株式会社

## プレミアムイブニングセミナー

■ 5月30日(木) 18:30~20:20

PES(2)-1

帝国ホテル本館2F「孔雀の間(西)」

パーキンソン病道場 明日から使える治療のノウハウ

座長：服部 信孝（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科教授）

「早期パーキンソン病の薬物治療」

演者：久保紳一郎（順天堂大医学部附属順天堂医院脳神経内科准教授）

「進行期パーキンソン病の薬物治療」

演者：菊地 誠志（独立行政法人国立病院機構北海道医療センター病院長）

「非運動症状の薬物治療」

演者：柏原 健一（財団法人操風会岡山旭東病院神経内科部長）

共催：協和発酵キリン株式会社

## イブニングセミナー

■ 5月30日(木) 18:30~20:00

ES(2)-1

第3会場(Bブロック7F ホールB7(1))

パーキンソン病の診断と治療2013～臨床研究と臨床現場のクロストーク～

総合司会：渡辺 宏久（名古屋大学医学部附属病院神経内科講師）

「第1部：明日から役立つ鑑別診断」

1枚のMRIは診断を雄弁に語る

演者：柳下 章（東京都立神経病院神経放射線科）

非運動機能異常を診断に用いるコツ

演者：武田 篤（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野准教授）

「第2部：明日から役立つ最新治療」

パーキンソン病治療の最前線～あなたならどうする？～

演者：斎木 英資（田附興風会北野病院神経内科副部長）

前田 哲也（秋田県立脳血管研究センター神経内科診療部部長）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

共催セミナー

ES(2)-2

第4会場(Bブロック7F ホールB7(2))

脳は身を守る

座長：河村 満（昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門教授）

演者：岩田 誠（東京女子医科大学名誉教授）

共催：エーザイ株式会社

## ES(2)-3

第5会場(Bブロック5F ホールB5(1))

【第12回重症筋無力症治療フォーラム】

重症筋無力症【治療の最前線】

【一般演題】

座長：齋田 孝彦（京都民医連中央病院）

「眼筋型重症筋無力症に対する治療」

演者：川口 直樹（医療法人同和会千葉病院神経研究所・神経内科千葉）

「MuSK抗体陽性重症筋無力症治療の現状」

演者：本村 政勝（長崎大学病院第一内科）

【特別講演】

座長：高守 正治（金沢西病院・脳神経センター）

「MuSK抗体陽性筋無力症における神経栄養因子(BDNF)とタクロリムス」

演者：高守 正治（金沢西病院・脳神経センター）

「Biomarker Development for Myasthenia Gravis」

演者：Henry J. Kaminski (Department of Neurology, George Washington University)

【閉会の挨拶】

高守 正治（金沢西病院・脳神経センター）

共催：重症筋無力症治療フォーラム／アステラス製薬株式会社

## ES(2)-4

第6会場(Bブロック5F ホールB5(2))

我が国のMS診療の課題とその解決策

座長：藤原 一男（東北大学大学院医学系研究科多発性硬化症治療学寄附講座教授）

「MSを取り巻く課題－患者アンケート調査の結果－」

演者：中島 一郎（東北大学病院神経内科講師）

「多発性硬化症治療ガイドラインを用いた治療の標準化」

演者：吉良 潤一（九州大学大学院医学研究院脳研神経内科学教授）

「MS treatment in Mayo Clinic」

演者：Brian G. Weinshenker (Professor, Mayo Clinic Department of Neurology)

「日本におけるMS診療の実情と理想像」

演者：新野 正明（国立病院機構北海道医療センター臨床研究部長）

共催：バイオジェン・アイデック・ジャパン株式会社

## ES(2)-5

第7会場(Dブロック7F ホールD7)

新規経口抗凝固薬の臨床評価－実臨床使用実績から学ぶ

座長：内山真一郎（東京女子医科大学医学部神経内科学講座主任教授）

「心房細動における脳梗塞予防 Update – 新規経口抗凝固薬によるHybrid Anticoagulationへの期待－」

演者：矢坂 正弘（九州医療センター脳血管内科科長）

「心房細動と新規抗凝固薬－臨床試験からの示唆－」

演者：堀 正二（大阪府立成人病センター総長）

共催：バイエル薬品株式会社

■ 5月31日(金) 18:30~20:00

ES(3)-1

第3会場(Bブロック7F ホールB7(1))

アルツハイマー型認知症治療の最近の話題(薬物治療を中心に)

座長：吉良 潤一（九州大学大学院医学研究院神経内科学教授）

「アルツハイマー型認知症の薬効を引き出すコツ～認知症ケアと身体ケアの違いが重要～」

演者：片山 穎夫（川崎医科大学神経内科学准教授）

「アルツハイマー型認知症における抗認知症薬・向精神薬使用のコツを考える」

演者：川畠 信也（愛知県認知症疾患医療センター八千代病院神経内科）

共催：小野薬品工業株式会社

ES(3)-2

第4会場(Bブロック7F ホールB7(2))

パーキンソン病のトータルケアを目指して－薬物療法と非薬物療法の全てを語る－

[第一部]

座長：村田 美穂（独立行政法人国立精神・神経医療研究センター病院特命副院长、神経内科診療部長）

「講演1. 早期パーキンソン病治療の現状と未来－modifying therapyの可能性を語る－」

演者：前田 哲也（秋田県立脳血管研究センター神経内科診療部部長）

「講演2. 進行期パーキンソン病治療の現状と未来－患者ADLを如何に維持するか？－」

演者：伊東 秀文（和歌山県立医科大学神経内科学講座教授）

[第二部]

パネルディスカッション

Dopaminergic therapyとnon-dopaminergic therapyの融合を目指して

座長：服部 信孝（順天堂大学医学部脳神経内科教授）

高橋 良輔（京都大学大学院医学研究科臨床神経学教授）

パネリスト：

村田 美穂

伊東 秀文

前田 哲也

共催：大日本住友製薬株式会社

ES(3)-3

第5会場(Bブロック5F ホールB5(1))

ビデオで見るてんかん診療

座長：河村 満（昭和大学医学部内科学講座神経内科部門教授）

演者：赤松 直樹（産業医科大学神経内科学准教授）

パネリスト：

服部 直樹（愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院神経内科部長兼医療安全部長）

神 一敬（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野講師）

木下真幸子（独立行政法人国立病院機構宇多野病院神経内科医長）

杉本あづさ（昭和大学医学部内科学講座神経内科部門）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

共催セミナー

ES(3)-4

第6会場(Bブロック5F ホールB5(2))

座長：糸山 泰人（独立行政法人国立精神・神経医療研究センター病院院長）

「自己抗体が介在する免疫性神経疾患」

演者：田中 恵子（金沢医科大学神経内科特任教授）

「AQP4抗体とNMO Spectrum：アッセイ法と病態における意義」

演者：藤原 一男（東北大学大学院医学系研究科多発性硬化症治療学寄附講座教授）

共催：株式会社コスマティックコーポレーション

ES(3)-5

第7会場(Dブロック7F ホールD7)

MS診療に役立つ知識 あなたならどうしている？

～アナライザーシステムを活用した双方向コミュニケーションによるシンポジウム～

座長：越智 博文（愛媛大学大学院医学系研究科加齢制御内科学講師）

パネリスト：

宮本 勝一（近畿大学医学部神経内科講師）

新野 正明（独立行政法人国立病院機構北海道医療センター臨床研究部部長）

中島 一郎（東北大学医学部神経内科講師）

中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科助教）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ES(3)-6

第8会場(Dブロック5F ホールD5)

B型ボツリヌス毒素製剤 施注講習会 痙性斜頸とボツリヌス治療

座長：中村 雄作（近畿大学医学部堺病院神経内科教授）

演者：有村 公良（医療法人三州会大勝病院院長）

大澤美貴雄（東京女子医科大学神経内科准教授）

共催：エーザイ株式会社